

事務連絡
平成30年12月28日

会 員 殿

(一社)神奈川県トラック協会

年末年始の強い冬型の気圧配置に備えた対応について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会運営に関し、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、気象情報によると、年末にかけて、西高東低の強い冬型の気圧配置となり、その後も1月3日頃にかけて冬型が続く見込みです。北日本、東日本、西日本では日本海側を中心に1月3日頃まで断続的に雪が降り、大雪となる恐れがあります。また、猛吹雪や路面の凍結による交通障害、暴風、高波に警戒が必要とのことから、今後の気象情報に十分注意するよう関東運輸局自動車技術安全部より通知がありました。

会員事業者におかれましては、今後の気象情報等に十分注意して、下記の事項について徹底を図り、輸送の安全確保に万全を期するようお願い致します。

なお、当該積雪による事業用自動車の事故等の情報を入手した場合は、関東運輸局保安・環境課（TEL：045-211-7256、FAX：045-201-8813、時間外：080-3369-7054）あてに情報提供をお願い致します。

言 己

1. 気象情報や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。
 - (1) 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早期にスタッドレスタイヤ及びタイヤチェーンを装着するよう徹底を図ること。なお、スタッドレスタイヤを装着する際は、ホイール・ボルトの誤組防止、締付トルクの管理を確実にこなうこと。
 - (2) 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行なうこと。
 - (3) 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
 - (4) 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行管理計画の変更等の適切な措置を講ずること。
 - (5) 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。